

# 雑感：野球に思う

理事 井上 芳夫



昨年は大リーグの野球人気が沸騰し、イチロー選手や松井選手の活躍と、彼らの記録の達成に胸をときめ

かして、わがことのようにヒット数などを指折り数えた人も多かったのではと思う。

全くの私的事項ではあるが、筆者は実は彼ら二人とは少なからず関係があると勝手に思いこんでいる。松井選手とは郷里が同じ石川県である。イチロー選手との関連は、在学中に硬式野球をやっていたグラウンドとブロック塀を隔てた隣で、イチロー選手の高校の先輩達が同じように野球をしていたことにある。彼らが白球を追っていたとき、こちらは自分達で縫い合わせて修理をした泥色のボールとじゃれていた。彼らが鋭い打球音を響かせていたとき、こちらは圧縮竹バットで鈍い音を発して、痛みに手を振っていたことを思い出す。このような極めてささやかな関連からも応援に力が入るのは、普通の人の感情を超えていると自分でも思う。

ともかく、昨年は例年になく大リーグや、プロ野球などの野球に関する話題が多かった。日本シリーズ優勝チームの球団運営に関する動きも報じられ始めており、球団所有会社

にも大きな変動を生じつつある時代になったと思う。

巷間しばしば言われることではあるが、球団所有会社は日本のトップ産業分野の雄であったと思う。古くは松竹、東映、大映の映画産業の球団もあった。阪神、西武と産業を同じくする鉄道会社では国鉄、南海、阪急もあった。捕鯨会社もあった。新聞社では毎日や産経などもあった。映画関係がなくなり、鉄道や新聞関係の増加勢いも減少してきた。楽天に代表される電子情報関係が新勢力として、今後はその割合を増加させそうな気運を感じる。

これら所有会社は総じていえばサービス産業であり、時代の推移につれても継続的に展開することの大変さを示しているようにも思える。サービス業は今、成長産業に分類されていることも多いが、当社のような技術情報サービス業は一般論で同類項にはできず、絶えず一層の努力をしていく必要があると思われる。

最近ある雑誌に「お客様はインベスターである」という文があった（慶応大学名誉教授：村田昭治さんが友人（谷口さん）の言葉として紹介）。『食品の購入は味覚や健康への安全、安心、信頼に投資しているのであり、レストランを利用されるお客様は、その店のサービスや盛り付け、味付けに投資して、自分自身に活かそうとの判断がベースにある』

という論旨であった。翻って当社のような技術情報サービスではどう考えるべきか。上記の言い方に習えば、『分析試験等受託サービス業は、分析測定に要求される信頼性や技術、お客様の時間などをセーブすることに投資されるのであり、お客様がこれを活かし、またはその他のことに時間などを活用されようとなさっている』ということにもなるのであろうか。勿論、この手法で全てを言い表わすことは困難であるが、多くの点での持続的検討・努力が要求されることになると思う。

またまた私的事項で恐縮であるが先日、大阪地区業界での親睦ソフトボール大会が開催された。実はもっと速く走れるとは思いますが、ここ数年間に頻発させた「肉ばなれ」の恐怖で速やかには走れず、醜態をさらけ出した。選手として選んだ監督（インベスター）には報えなかったように思う。ビジネスも体も「足元をしっかりさせた上に、さらなる展開を図る」必要性を痛みを通じて感じた。

特に筆者の属する営業本部では足の訓練を怠ることなくフットワーク良く、お客様や市場へ足を運ぶことが、まず重要な基本事項であると思う。そして当社としてはインベスターであるお客様の期待に応えて満足し感動いただけるように皆で研鑽していきたいと思う。

## 編 集 後 記

SCAS NEWS 2005- をお届けいたします。

今回は、環境をテーマにして、愛媛大学沿岸環境科学研究センター田辺 信介先生に「保存試料を活用して地球汚染の過去を読み将来を予測する」と題して巻頭言を賜りました。示唆に富むご提言をいただきました。また財団法人 日本自動車研究所の秋山賢一先生には「自動車から排出される有害大気汚染

物質の計測技術」について最新技術の紹介をいただきました。その他、環境関連の技術報告やSCAS NOW、トピックス、法律ウォッチャーなどお客さまにとって有益な情報をご提供いたしました。

今後も、お客様の期待に応えられるよう最新分析技術情報を提供していきたいと思っておりますので、ご愛読のほどよろしくお願ひ申し上げます。 M.S

編集・発行 株式会社住化分析センター 発行日 2005. 2.28 2005- (通巻21号)  
〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4-6-17 TEL06-6202-1807 FAX06-6202-0116  
ホームページ <http://www.scas.co.jp> E-mail: [webmaster@scas.co.jp](mailto:webmaster@scas.co.jp)



千葉事業所と愛媛事業所は、ISO 17025に基づく認定事業所で、環境分野や化学工業製品分野などにおける特定項目の認定を受けております。  
千葉事業所の認定番号：JCLA1  
愛媛事業所の認定番号：JCLA5

当社事業所はISO-9001およびISO14001の審査登録も受けています。

千葉・筑波事業所：JQA-1105 / OIER-171  
大阪・岡山事業所：JQA-1814  
愛媛事業所：JCQA-0253 / JCQA-E-0465  
大分事業所：JQA-QM3707 / JQA-EM2093  
ファーマ事業所：医薬品GLP  
大阪事業所：農業GLP

はインシュタインの疑問符です。彼のあくなき好奇心と探求心こそが、宇宙真理発見の原動力だったのかも知れません。

**SCAS** Sumika Chemical Analysis Service

東京営業所	TEL 03-3257-7201	大分営業部・大分事業所	TEL 097-523-1181
大阪営業所	TEL 06-6202-1000	大阪事業所	TEL 06-6466-5247
名古屋	TEL 052-201-4411	筑波事業所	TEL 029-864-4741
医薬事業本部 営業部(東京)	TEL 03-3257-7201	医薬事業本部 ファーマ事業所	TEL 06-6466-5246
医薬事業本部 営業部(大阪)	TEL 06-6202-1000	環境技術センター	TEL 0438-63-6176
千葉営業部・千葉事業所	TEL 0438-64-2281	医薬事業本部 バイオ技術センター	TEL 06-6466-5251
岡山営業部・岡山事業所	TEL 086-477-8103	SCAS SINGAPORE PTE LTD.	TEL 65-6899-3819
愛媛営業部・愛媛事業所	TEL 0897-32-3411		

本誌は再生紙を使用しています